

えっちな風習の残る村の話

筆下ろしの儀



この村では
今でも続く
変わった風習がある

ようこそ
筆下ろしの儀へ

村長のご子息の
〇〇様ですね

……ふふ、そんなに
緊張しなくて平気ですよ

立派な
孕神様の御使いに
なれるように
頑張りましょうね

・筆下ろしの儀

村長の子など地位の高い身分で生まれた男児は、
『孕神様の御使い』と呼ばれ、精通を迎えると村の女性に
筆下ろしをしてもらうしきがあります。

『孕み手』と呼ばれる女性の家を訪ねそこで朝まで子作りを
して過ごします。

もちろん子供を作る儀式なので避妊はしてはいけません。

・筆下ろしの儀2『孕み手』

儀式において、
子種をもらう立場の女性を『孕み手』と呼びます。
筆下ろしの儀では、孕み手に村の適齢期の女性が宛がわれ
中でも村の長の息子という有望な孕ませ手の筆下ろし役
には村一番の魅力的な女性が選ばれるとされます。
ちなみに、妊娠した場合は『身籠り姫』とも呼ばれます。

ようこそおいで
くださいました
旦那様

この度の
筆下ろしを担当する
上原鶴と申します

旦那様の孕み手として
一生懸命尽くさせて
いただきます
どうぞ存分にこの身体を
お使いください



おっぱい
気持ちいいですか？
いっぱい触れて
慣れてください…♡

まだ緊張して
ますね…♡

ほら…♡
乳首を吸っても
いいですよ…♡

この身体は
全部あなたのもの
ですからね♡♡

おにゅ♡

おにゅ♡

おにゅ♡

おにゅ♡



ゆっくりで
平気ですよ…♥

大丈夫…♥
最初は誰だって上手く
ありませんから…♥

おちんぼ様を
気持ちよくするために
自由に動いてください

・筆下ろしの儀3『孕神村の伝説』

この村の伝説には—
過疎が進んで困っていたこの村に旅人が訪れ、この村の女性に
たくさん種を仕込み、たくさんの子を産ませたことから『孕神』と
呼ばれるようになり、この村で祀られたという伝説があります。
また、彼のように子どもを多く孕ませた男性を孕神様が遣わせた
神の子、『孕神様の御使い』と呼ぶようになったとされます。

うん…♥
おっぱいも揉んで…♥

気持ちいい…?♥

そのまま…
一番気持ちいい瞬間に
射精してくださいね…♥





あ…♡
出て…♡♡♡
ちゃんと種付け
できましたね♡

おなかのナカで
どく…どく…♡♡♡
震えて…♡

そのまま全部
お腹の奥で出し切って
ください…♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

わああ♥
いっぱい溢れてます
よ♥♥♥

よく
がんばりました♥
初めてなのに
溢れるほど
出せて……♥

あ……♥♥
またおつき……♥

すごいです♥
もう一度子作り
しますか?♥

めさ♥ふんふん……♥



お疲れ様でした♡

膣内にたくさん射精できて
とてもカッコよかった
ですよ♡♡♡

またいつでも練習したく
なったら呼んでくださいね
私は旦那様の孕み手
なんですから♡

・筆下ろしの儀4『孕神様の寵愛』

筆下ろしの儀の後、孕み手は抱き寄せられ、
なつており呼び出して子作りする事ができます。
何度も子作りして、そのまま身籠ることも少なくありません。
ちなみに筆下ろしの儀で孕ませると孕神様の寵愛を受けた子
として祀り上げられるとされます。



あ、旦那様
こんにちは…♡

?制服ですか?
いま学校帰りで…

もっと大人に
見えてた?ふふ♡

じゃあ次は…
この制服を着て
『練習』しましょうか♡

今日この後とか…
どうですか…♡♡

・筆下ろしの儀5『孕神村』

今でも淫習の残る数少ない村、孕神村。

「子供を作ることは最上の喜び。」という孕神様の言葉を受け継ぎ、
村には筆下ろしの儀をはじめ数々の行事があります。

村の女性は平均3人以上子を作ると言われており、村の男性は成人までに
村以外でも子作りし、5人以上作るのだとか。成長した村の男児は有志の
孕み手数人と村を出て、ほかの土地で子どもをたくさん作るのだそうです。
ちなみに孕神村は地図上では原賀見村となっております。



筆下ろしの儀担当

う え ほ ら つ ゃ み
上 原 鶯

年齢 18歳
身長 167cm
体重 59kg
3サイズ 109/63/91
血液型 A
趣味 柔軟体操
特技 射精補助

経験人数：秘密♥
初体験年齢：秘密♥
初体験の相手：秘密♥
平均オナニ回数：秘密♥
H回数：秘密♥
膣内射精回数：2回
膣内総精液量：7ml
胎内情報：健康
受精した種：なし

幼い頃から美少女であり、勉強熱心で、
10代になる頃にはすでに性知識を
たくさん蓄えて男性相手に実践していた。
すくすくと育った胸は男性たちに好かれ、
最強の武器となっている。
孕神村出身なのでとても性欲旺盛であり、
こう見えてえっち大好き。
孕神村の最高傑作とも呼ばれている。

